

第54回全道スカウティング研究協議会

【under30の集い】実施報告書

札幌地区 札幌第18団 ローバースカウト隊

柴崎 勇人

前年に引き続き、全道のローバースカウト若手指導者と同じ時間を過ごすと共に仲間存在を再確認することができました。開催にあたり改めて御礼を申し上げます。

■日 時：平成24年10月20日（土）21：00～23：30

■場 所：十勝川温泉 ホテル大平原

■テーマ：「我々の務め」

■参加者：30歳未満の若手指導者およびローバースカウト

■内 容

自己紹介

テーマ「我々の務め」について

・前回の提言をもとにunder30は北海道キャンポリー2012の参加スカウトへのプログラム提供を実現させた流れを説明

第53回全道スカウティング研究協議会「under30の集い」

平成23年10月22日 虻田郡洞爺湖町

テーマ「我々の務め」について話し合った結果、「北海道キャンポリー2012」の参加スカウトへのプログラム提供したいことで決定し、実現のため北海道連盟への提言をまとめた。



「after under30の集い in 函館」

平成23年11月19日 函館市

上記の提言を受け、北海道連盟の支援のもと、「after under30の集い in 函館」が開催され、参加者同士の交流・情報交換と提供プログラム内容検討を行った。

検討の結果、大会プログラムの企画・運営を行うことで決定した

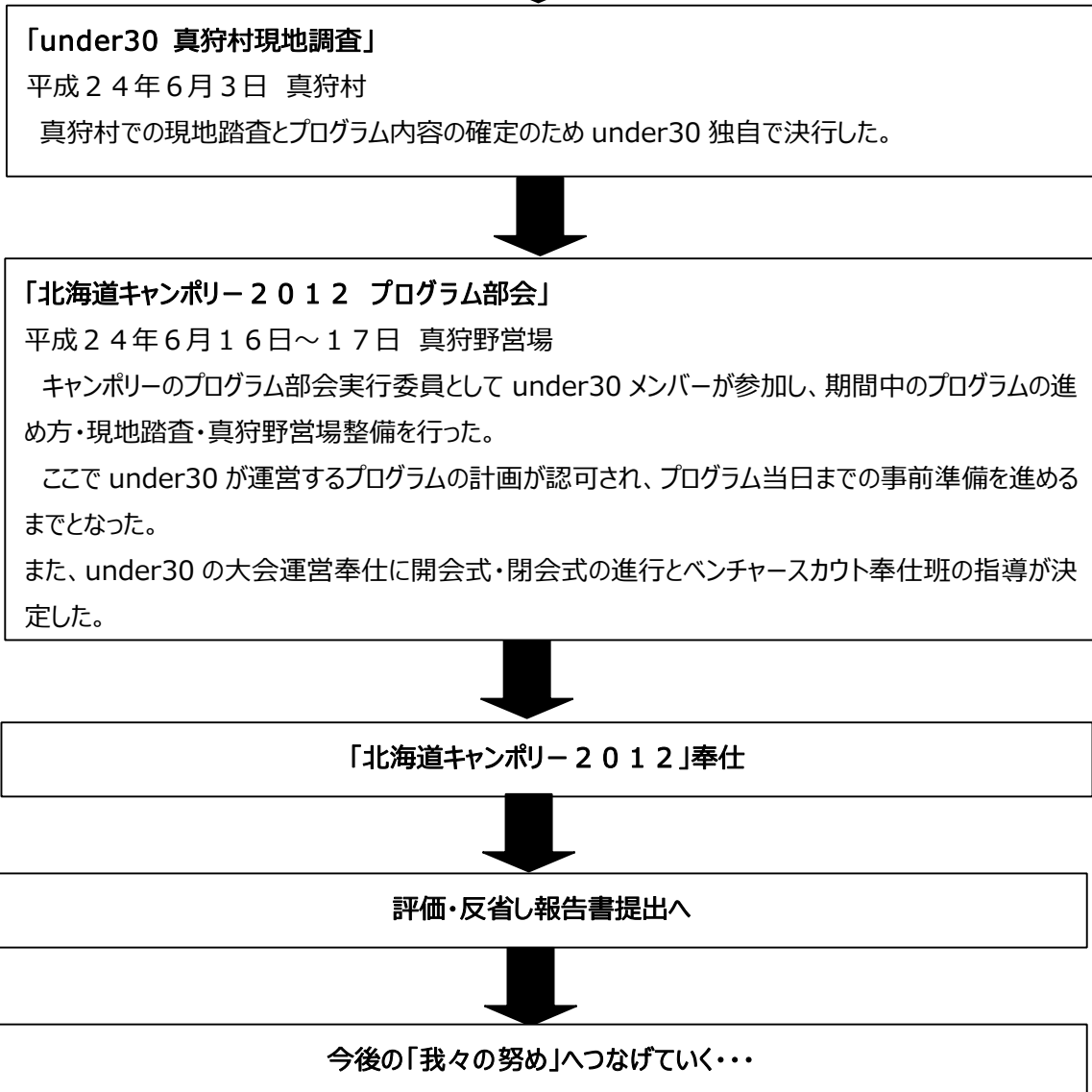


「北海道キャンポリー企画準備会」

平成23年12月11日 北海道連盟会館

北海道キャンポリー企画準備会コアメンバーの一員として北海道キャンポリー基本実施要綱案の検討を行った。

また、under30は大会プログラム企画・運営の他にキャンポリーの運営奉仕が伝えられた。



・今後の我々の努めへの考え

北海道キャンポリー 2012 の奉仕実績もあり、他の行事に奉仕も可能ではないか？

全道研 under 30 の集いで提言をまとめ、それを実現し次の展望へつなげるサイクルを築けるの
はいか？

Under 30 を広めるには活動の実践を見えるようにしうべきではないか？

■まとめ・提言

・under 30 の拡大へ

Under 30 メンバーが集まる機会というのは全道研や各種研修等があり、その中で交友を深めている。

各種行事の中で、under 30 メンバーが集うひと時や under 30 の考えを主張できるひと時を設ける。

・under 3 0の奉仕の受け入れ

Under 3 0メンバーは普段はローバー活動・原隊活動を行っている。

普段の活動や規模のある行事において奉仕を希望するunder 3 0メンバーを自身の交友関係や募集により集め奉仕を務めるための受け入れ態勢をお願いする。

・under 3 0からの報告

今回の全道研の報告のように各種行事に参加したunder 3 0による報告を北海道連盟ホームページ等により受け付ける態勢をお願いする。

各種行事に参加・奉仕を行ったメンバーによる報告を公開し、新たなメンバーの増加・活動の実績をアピールする。